

# Press Release

2026年6月16日

## 「Intra-mart Procurement Cloud」が「モノタロウ PunchOut」とシステム連携を開始 購買と業務プロセスをシームレスにつなぎ企業の生産性向上を支援

株式会社NTTデータ イントラマート

株式会社NTTデータ イントラマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：中山 義人、以下：イントラマート社）は、クラウド型調達・購買システム「Intra-mart Procurement Cloud（以下、iPC）<sup>※1</sup>」において、事業者向け工業用間接資材を販売する株式会社 MonotaRO が提供する購買管理システム連携ソリューション「モノタロウ PunchOut（パンチアウト）<sup>※2</sup>」とのシステム連携を開始したことを発表します。今回の連携により、企業の購買規程や承認フローを維持しながら、モノタロウ PunchOut の豊富な商品ラインナップを活用した発注を iPC 上からシームレスに行うことが可能となり、見積から支払いまでの一連の調達業務プロセスの最適化・効率化を実現します。また、今後は AI 活用も視野に入れながら、調達プラットフォームとしてのさらなる価値向上に取り組んでまいります。

昨今、国内企業では顧客管理・基幹系システムを中心とした DX が進む一方で、調達・購買の現場では、メール・Excel・紙などといった属人的な運用が依然として残っています。なかでも工業用消耗品・備品などの間接材は、注文頻度が高く、少額多品目になりやすい性質から、都度の購買申請・承認が現場の大きな負担となっています。その結果、承認フローを経ずに担当者が個別に EC サイトで購買するケースも多く、購買システムと連動しないことで情報が分散し、購買内容の把握や統制が困難になるという課題が生じています。このように、統制を強めれば現場の負担が増し、利便性を優先すれば統制が弱まるというジレンマが、調達・購買領域の DX 推進を停滞させてきた要因となっています。

iPC は、大手、中堅企業を中心とした幅広い業界において、見積から支払いまでの企業間取引をワンストップでご利用いただけるクラウド型調達・購買システムです。今回のモノタロウ PunchOut との連携によって、iPC が持つワークフローや統制機能と、あらゆる業界・業種の企業で利用されている MonotaRO の購買基盤および 23 カテゴリ・2,888 万点に及ぶ豊富な商品ラインナップを組み合わせることで、現場の利便性と購買統制を両立した調達業務のデジタル化を実現します。

### ■ iPC とモノタロウ PunchOut のシステム連携による効果

- ・ iPC からモノタロウ PunchOut 商品を検索・発注・検収が可能（操作の統合）
- ・ 購買データの一元管理・可視化（統制強化）
- ・ ワークフロー連携による承認プロセスの維持

イントラマート社は、中期経営計画（FY2026-2028）<sup>※3</sup>において「AI を活用した収益性のあるビジネス構造の確立」を戦略テーマの一つとして掲げ、共創による新たな価値創出として業種業界ソリューションの展開を強化しています。今回の連携は、その戦略の具体的な一歩として、調達・購買領域における顧客価値を拡張する取り組みであり、イントラマートグループ一体で推進するものです。

今後も、さまざまな購買チャネルやサービスとの連携拡張に加え、AI 活用も視野に入れながら、企業の業務プロセス全体を支える調達プラットフォームとして進化を続けていきます。イントラマート社は今後も、お客さまの業務課題を解決する製品ソリューションの創出と、持続的な価値創造に取り組んでまいります。

※1： intra-mart Procurement Cloud は、購買管理・契約ライフサイクル管理・支払管理機能を備え、見積取得・発注・納品・請求・支払までワンストップで可能とし、調達・購買活動全体の効率化、ガバナンスの強化、法令への対応を実現するクラウドサービスです。

<https://procurement.intra-mart.jp/>

※2：モノタロウ PunchOut（パンチアウト）

<https://procurement.monotaro.com/po/>

※3：中期経営計画（FY2026-2028）

<https://www.intra-mart.jp/ir/plan.html>

#### ■株式会社NTTデータ イントラマートについて

株式会社NTTデータ イントラマートは、Web システム構築のための商用フレームワーク製品「intra-mart」の開発および販売を中心に事業展開しています。1998 年より、当社が企画、開発した独自のシステム開発フレームワーク、業務コンポーネント群、アプリケーションシリーズは、2026 年 3 月末時点で 13,000 社を超える企業へ導入されており、200 社以上のパートナーと共に、システム構築、コンサルティング、教育、運用支援に至るまでのトータルソリューションを提供しています。

社 名：株式会社NTTデータ イントラマート

代表者：代表取締役社長 中山 義人

設 立：2000 年 2 月

資本金：7 億 3,875 万円

売上高：<連結>146 億 5,600 万円（2026 年 3 月期）

従業員数：<連結>508 名（2026 年 3 月末時点）

事業内容：「intra-mart」の企画・開発・販売・保守およびその導入に関するコンサルティング・システム開発・教育の提供。

H P： <https://www.intra-mart.jp/>

本件に関するお問い合わせ先	
<b>企業・一般の方</b>	<b>報道関係の方</b>
株式会社NTTデータ イントラマート	株式会社NTTデータ イントラマート
エンタープライズソリューション事業本部	経営戦略室
プロキュアメントビジネス事業部	
E-mail： <a href="mailto:ipc@intra-mart.jp">ipc@intra-mart.jp</a>	E-mail： <a href="mailto:info@intra-mart.jp">info@intra-mart.jp</a>

※「intra-mart」は株式会社NTTデータ イントラマートの登録商標です。

※その他記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の商標、又は登録商標です。